



Niigata University | Interdisciplinary Creative Education Program

全学分野横断創生(NICE)プログラム 履修ガイド 2023



目 次

1. 全学分野横断創生(NICE)プログラム	1
1. 1 はじめに	1
1. 2 新潟大学のメジャー・マイナー制	1
1. 3 マイナーの種類	3
(1) 学修創生型マイナー	4
(2) パッケージ型マイナー	4
(3) オナーズ型マイナー	4
1. 4 マイナー学修を支援する制度	5
(1) 授業科目	5
(2) アカデミック・アドバイザー制度	7
1. 5 NICE プログラムの目指す人材像	7
2. マイナーの履修方法	8
(1) 「NICE プログラムガイダンス」	8
(2) マイナーの履修申し込み (エントリー)	8
(3) 授業科目の履修登録	10
(4) マイナー学修の開始	10
(5) マイナー学修の振り返り	10
(6) マイナーの修了認定申請	10
(7) 【重要】マイナー履修科目の成績確認について	11
3. 問い合わせ先	13

1. 全学分野横断創生(NICE)プログラム

1. 1 はじめに

皆さんは、自分の興味のある学問を深めようと新潟大学に入学されたと思います。人文科学、社会科学、自然科学、医歯学など、それぞれの学問分野を真剣に学ぶことは、皆さんの知的好奇心を満たすだけでなく、社会に出てからの考え方や行動の核を作っていくことにつながります。

その上でもう少し社会に目を向けてみましょう。たとえば、自治体で行政に携わり、政策を立案するときには、そのエビデンスとなるデータを解析する必要があります。企業で技術職・研究職として働き、技術的に優れた製品を開発したとしても、それが必ずしも消費者に受け入れられるとは限りません。ですから、マーケティングやゲーム理論、市場調査の方法を学ぶことも重要になってきます。また、医療現場で働く場合には、当然、高度な知識や技術が求められますが、同時に、相手の人生に想いを馳せ、困難な状況に寄り添うための哲学や倫理学が力になるかもしれません。このように、社会には一つの学問領域だけではとらえきれない事象があります。言い換えれば、たくさんの学びの楽しさに満ちていると考えることもできるでしょう。

新潟大学には、総合大学としての豊富な教育資源があります。そこでわたしたちは、学生の皆さんが、自分の学部の専門分野（メジャー）だけでなく、学部の枠を越えて複数の分野を横断して学ぶことのできるしくみを作りました。これが、全学分野横断創生プログラム（Niigata University Interdisciplinary Creative Education Program：通称NICEプログラム）です。NICEプログラムでは、皆さんが学部の専門分野（メジャー）とは異なる分野をマイナーとして学ぶことができるよう、マイナー学修支援科目の開設やアカデミック・アドバイザーによる学修デザイン相談など、充実したサポート体制を整えています。マイナー学修を通して、皆さんの大学生活が学びの喜びで満ちたものになることを願っています。

1. 2 新潟大学のメジャー・マイナー制

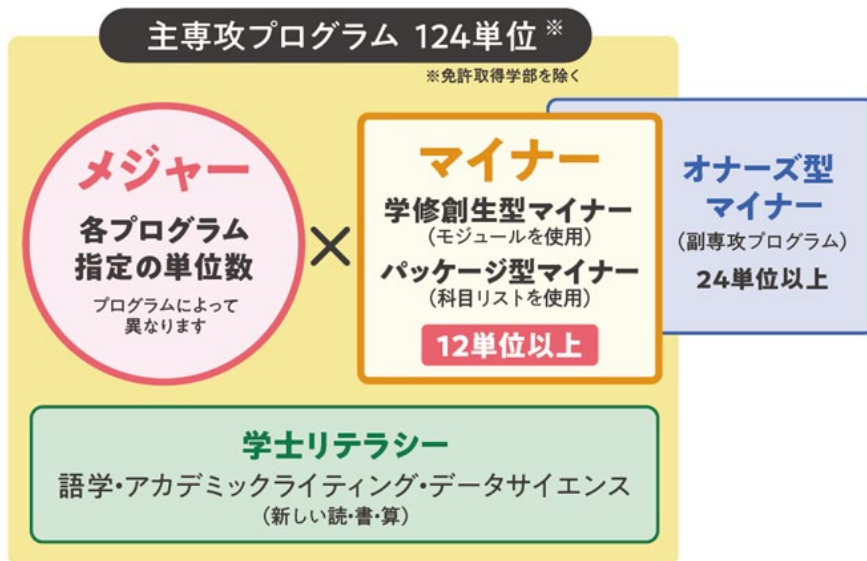
皆さんは入学を希望する学部の試験を経て、新潟大学に入学しました。入学した学部では、2年生から主専攻プログラムで専門分野を学び始めることとなります。この主専攻プログラムにおける専門の学びがメジャーです。選択する主専攻プログラムによって、メジャー学修の内容や方法は異なります（図 1）。主専攻プログラムは、皆さんの志望をもとに決まります（推薦入試による入学者については、入学時に決定している場合があります）。



図1 新潟大学の主専攻プログラム

つまり、新潟大学では、メジャーをベースにして、複数の分野をマイナーとして体系的に学ぶことができます。マイナーには、「学修創生型マイナー」、「パッケージ型マイナー」、「オナーズ型マイナー」の3種類があります。

新潟大学のメジャー・マイナー制は以下の図のようなイメージです。「学修創生型マイナー」や「パッケージ型マイナー」で修得した単位数は、大学での卒業認定単位数に組み込むことができるため、無理なくメジャーとの両立を図ることができます。



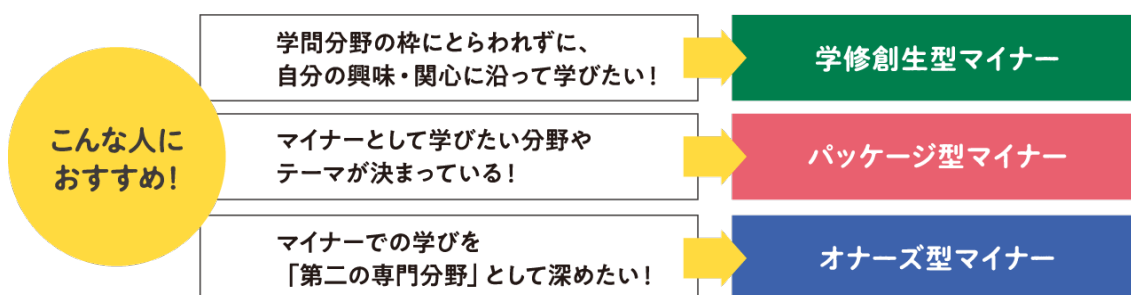
マイナー(オナーズ型を含む)の一部には、メジャーや学士リテラシーの科目も含まれます。

図2 新潟大学のメジャー・マイナー制

学生の皆さんは卒業時に「学士」という称号を得て、卒業証書を受け取ることで、それぞれの専門分野を学んだことが証明されます。同じように、マイナーを履修した学生には「修了証」が発行され、学部の専門分野とは異なる分野・専門領域を学び終えたことが証明されます。

1. 3 マイナーの種類

マイナーには、「学修創生型マイナー」、「パッケージ型マイナー」、「オナーズ型マイナー」の3種類があります。自分の興味・関心をはっきりしている人や社会課題の解決に取り組みたい人だけでなく、意欲はあるけどどこから始めてよいのかわからない人、とりあえず視野を広げたいと思っている人など、マイナー学修はすべての学生に開かれた教育プログラムです。



3種類のマイナーの違いをまとめると、次のようになります。

	学修創生型マイナー	パッケージ型マイナー	オナーズ型マイナー
履修開始学年	1・2年	1・2・3・4年	1・2・3年
修了認定単位数	14単位以上	12単位以上	24単位以上
必修科目	「分野横断デザイン」 (1・2年次に履修) 「分野横断リフレクション」 (3・4年次に履修)		各プログラムが定める 「入門科目」 (3年次の末までに履修し、 単位を修得していること)
備考		各パッケージが定める 修了要件を踏まえて 科目履修する	・卒業時の総修得単位数が、 卒業要件単位数にプラス 「12単位」以上 ・卒業時の全科目のGPAが 「2.5」以上

どのマイナーを選ぶかによって、マイナーとしての認定単位数や科目選択の仕方などが異なりますので、順番に見ていくことにしましょう。

(1) 学修創生型マイナー

最初に必修科目の「分野横断デザイン」を受講します。授業の事前・事後課題、授業中のグループディスカッションなどの取り組みを通して、自分の興味・関心にもとづいた探究の方向性が定まったら、マイナーとして履修する科目を選択し、履修計画を立てます。

マイナー科目履修の終盤～終了後に、「分野横断リフレクション」(必修：3・4年次在籍中のいずれかの学期)を履修します。この科目の受講を通して、自分のマイナー学修の達成点を明らかにし、メジャーとも関連させながら、新潟大学での学びを整理します。

(2) パッケージ型マイナー

すでに自分の興味のある分野やテーマが決まっている人は、「パッケージ型マイナー」からマイナープログラムを選び、履修することができます。「パッケージ型マイナー」では、学修創生型マイナーとは異なり、履修すべき科目が科目リストに定められています。そのため、リスト内の科目を自分で計画的に履修していくことになります。

どの「パッケージ型マイナー」が自分の学びたい分野なのかがはっきりわからない場合や、「パッケージ型マイナー」での学びをより深めたい場合には、「分野横断デザイン」の履修を推奨しています。

領域学修基礎パッケージを含むパッケージ型マイナーの詳細は、NICE プログラムホームページの「マイナー学修一覧」より確認することができます。

(3) オナーズ型マイナー

「パッケージ型マイナー」と同様に、すでに履修すべき科目が科目リストで定められています。「パッケージ型マイナー」との最も大きな違いは、認定単位数が24単位であることです。また、各オナーズ型プログラムが指定している「入門科目」を3年次末までに履修しておかなければならないことなど、認定のための条件がやや厳しく設定されています。なお、「オナーズ型マイナー」は、令和2年度まで新潟大学で開設されていた「副専攻プログラム」と同じ内容です。令和3年度より現在の名称に変更されました。

どの「オナーズ型マイナー」が自分の学びたい分野なのかわからない場合や、「オナー

ズ型マイナー」での学びをより深めたい場合には、「分野横断デザイン」の履修を推奨しています。「オナーズ型マイナー」の詳細は、別冊子「副専攻パンフレット」を参照してください。

令和5年度に開設されるマイナープログラムは以下の通りです。

学修創生型マイナー (自己選択方式・14単位以上) 「分野横断デザイン」「分野横断リフレクション」各1単位を含む			
○学修創生			
パッケージ型マイナー (12単位以上)			
○アグロ・フードアソシエーツ	○ことづくり・マネジメント	○コミュニティ・マネジメント	
○データサイエンスリテラシー	○ジオパーク	○地域災害環境システム	
○ふるさと共創学	○外国語(ロシア語)	○MOT基礎 (特許・経営および製品開発基礎コース)	
○核エネルギー・災害科学	○農学から始めるDXとGX		
領域学修基礎パッケージ			
○心理・人間学	○物理学	○社会基盤工学	○建築学
○社会文化学	○化学	○電子情報通信	○生物資源科学/流域環境学
○言語文化学	○生物学	○知能情報システム	○応用生命科学/食品科学
○法学	○自然環境科学	○化学システム工学	
○数学	○機械システム工学	○材料科学	
オナーズ型マイナー (24単位以上)			
○環境学	○外国語(ロシア語)	○統合化学	
○外国語(ドイツ語)	○外国語(中国語)	○医学物理学基礎	
○外国語(英語)	○GIS(地理情報システム)リテラシー	○学校教育実践	
○外国語(フランス語)	○経済学	○データサイエンス	
○外国語(コリア)	○電子・情報科学		

図3 NICEプログラムのマイナー学修プログラム(令和5年度)

1. 4 マイナー学修を支援する制度

分野横断的な学びの制度を持つ大学は全国的に増えてきていますが、履修する学生の皆さんは、メジャーとの両立やマイナー学修の継続など、不安に感じることも多いと思います。NICEプログラムでは、このような不安を解消しながら、より効果的な学修をするための制度を用意しています。次で説明していますのでぜひ活用してください。

(1) 授業科目

「分野横断デザイン」(全学部1・2年次対象)

分野横断デザインは、NICE プログラムの入門科目です。履修を希望するマイナーの種類にかかわらず、マイナー学修希望者の受講を推奨しています。「学修創生型マイナー」、および一部の「パッケージ型マイナー」では必修科目に指定されていますので、科目リストを確認の上、必ず受講してください。

この授業では自分の興味・関心を起点に探究課題を見つけ、マイナー学修の計画を立てます。学修創生型マイナーを選択して、自分の興味・関心を学びにつなげたいと思っている人だけでなく、

- ・やりたいことがまだ決まっていない人
- ・自分に何が合っているのかまだわからない人
- ・目指していることはあるけれど、どこから手をつけたらいいのかわからない人

など、大学での学びがまだはっきりと見通せていない人にぜひ受講してもらいたい科目です。授業は事前課題に基づくグループワークが中心となり、学生同士や教員との対話の中で、自分の問題意識をはっきりさせて学びへのモチベーションを高めていきます。

皆さんの学部の必修科目などと無理なく並行して受講できるよう、対面型授業とオンライン授業の2つの形式で複数開講されています。また、集中授業の区分で開講されているものもありますので、シラバスをよく確認してください。

「分野横断リフレクション」(全学部3・4年次対象)

「分野横断リフレクション」は、マイナー学修の集大成科目です。「学修創生型マイナー」履修者、およびこの科目を必修科目に指定している一部の「パッケージ型マイナー」履修者は必ず受講してください。なお、マイナー履修の有無にかかわらず、希望者はこの科目を受講することが可能です。

この授業では、受講者はマイナー学修の達成点を明らかにし、メジャーと関連させて、新潟大学での自らの学びを整理します。この授業もグループワークが中心となり、学生同士や教員との対話の中で、自分の学びを振り返っていきます。短期的には就職の採用試験の中でどのように自分をアピールしていくか、長期的には職業人生の中で大学の学びをどのように役立てていくかといったように大学での学びを見つめ直す科目です。

「分野横断リフレクション」は、令和5年度から、対面型の集中講義として開講します。

(2) アカデミック・アドバイザー制度

NICE プログラムには、専任の教員がアカデミック・アドバイザーとして在籍しています。アカデミック・アドバイザーは、「分野横断デザイン」や「分野横断リフレクション」を担当するほか、「学修デザイン相談」で、学生の皆さんが持っている興味・関心や問題意識をマイナー学修につなげていくサポートをします。

「学修デザイン相談」は、授業期間中の火・木・金曜日の昼休み（11:55～12:45）、3限、4限に、NICE 学修デザイン相談室（五十嵐キャンパス・総合教育研究棟A棟2階211室）で開設されています。マイナー学修について迷ったとき、マイナー学修中にわからないことがあったときなど、いつでも相談できます。また、対面だけでなく、メールでも相談を受け付けています。NICE プログラムホームページの「お問い合わせフォーム」から受け付けています。

1. 5 NICE プログラムの目指す人材像

NICE プログラムは、社会課題に複眼的視野でアプローチできる人材の育成を目指しています。メジャーとマイナー学修を通じて、以下の5つの力を身につけることができます。少しでも興味を持った方は、ぜひ履修してみてください。

本プログラムで身につく力



社会的課題に複眼的視野によりアプローチできる人材の育成
メジャー（主専攻）とマイナー（副専攻）を柔軟に組み合わせた学修

2. マイナーの履修方法

マイナーの履修の全体的な流れは以下の通りです。

(1) 「NICE プログラムガイダンス」

新学期の始まる時期（4月・10月）に、学務情報システムを通して、「NICE プログラムガイダンス」動画を配信します。また、対面による「NICE プログラムガイダンス」の開催も予定されています【令和5年度1学期は、4月4日（火）、5日（水）に開催予定、2学期の開催時期は未定。詳しくはNICE プログラムホームページでご確認ください】。

「NICE プログラムガイダンス」動画では、履修に関する重要なお知らせがありますので、必ず視聴してください。また、対面による「NICE プログラムガイダンス」では、マイナー学修中の学生や、アカデミック・アドバイザーと直接話ができます。NICE プログラムについてより多くの情報を得たい場合は、対面によるガイダンスにも足を運んでみてください。

なお、「パッケージ型マイナー」、「オナーズ型マイナー」については、科目リストに記載されている科目は、年度によって変更となる場合があります。そのため、毎年4月に最新の情報を得るよう心掛けてください。科目リストは、NICE プログラムホームページで確認できます。また、過去のオナーズ型マイナーの内容は、教育基盤機構のホームページから確認することができますので参考にしてください。

(2) マイナーの履修申し込み（エントリー）

マイナー学修を始めるにあたり、学務情報システムでの「マイナー学修」申し込み（エントリー）と科目の履修登録をする必要があります。

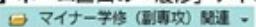

まず、学務情報システムから履修を希望するマイナープログラムの履修申し込み（エントリー）をしてください。具体的には、「マイナー学修（副専攻）関連」→「マイナー学修（副専攻）履修状況」から、履修したいマイナーのボタンを押します。「学修創生型マイナー」と、ほかのマイナープログラムの間で迷っているという場合は、「未定（分野横断デザイン受講後に決定）」のボタンを押してください。

なお、ここで選択したマイナーは、毎年、学期はじめの履修登録期間中（4月・10月）に変更、あるいは履修取り消しをすることができますので、悩んでいる人も気軽に選んでかまいません。どのマイナーを履修するか悩んでいる場合でも、必ず申し込みは行うようにしてください。

※「未定（分野横断デザイン受講後に決定）」を選んだ人は、「分野横断デザイン」を履修後、次の学期の履修登録期間中に、自分が履修するマイナーのエントリーを改めて行ってください。

学務情報システム「マイナー学修（副専攻）関連」履修ボタン操作手順

<<履修プログラムを選択する>>

- 【1】ホーム画面の「履修」アイコンから、
 →  をクリックします。



- 【2】履修したいプログラムの「履修」をクリックします。
 「履修中」が表示されれば、選択完了です。

マイナー学修（副専攻）履修状況

マイナー学修を履修したい場合は、「履修」ボタンを、取り消したい場合は、「履修中」ボタンを押してください。
 ※オナース型マイナー（副専攻プログラム）は、複数選択できますが、最終的に認定されるのは1つまでです。
 2019年度以降に入学した学生は、【副専攻「文化財学」】、【副専攻「国際教養」】の履修はできません。

No.	学修創生型・パッケージ型マイナー		No.	オナース型マイナー（副専攻プログラム）	
1	「学修創生」（自己選択方式）	履修	1	副専攻「環境学」	履修中
2	「アグロ・フードアソシエイツ」	履修	2	副専攻「MOT基礎」	履修
3	「ことづくり・マネジメント」	履修	3	副専攻「芸術学」	履修
4	「コミュニティ・マネジメント」	履修	4	副専攻「文化財学」	履修
5	「データサイエンスリテラシー」	履修	5	副専攻「外国語（ドイツ語）」	履修
6	未定（分野横断デザイン受講後に決定）	履修中	6	副専攻「外国語（英語）」	履修
			7	副専攻「外国語（フランス語）」	履修
			8	副専攻「外国語（韓国語）」	履修
			9	副専攻「外国語（ロシア語）」	履修
			10	副専攻「外国語（中国語）」	履修
			11	副専攻「地域学」	履修
			12	副専攻「GIS(地理情報システム)リテラシー」	履修
			13	副専攻「国際教養」	履修
			14	副専攻「法学」	履修
			15	副専攻「政治学」	履修
			16	副専攻「経済学」	履修
			17	副専攻「電子・情報科学」	履修
			18	副専攻「統合化学」	履修
			19	副専攻「医学物理学基礎」	履修
			20	副専攻「学校教育実践」	履修
			21	副専攻「データサイエンス」	履修

*学務情報システムの画面は、令和3年度のもので、令和5年度開講のマイナープログラムとは一部異なります。

(3) 授業科目の履修登録

NICE プログラムホームページの「マイナー学修一覧」で、各マイナーの認定条件や科目リストを確認し、通常の授業科目と同様に履修登録を行ってください。

「学修創生型マイナー」の履修を希望する人、あるいは「未定」の人は、1・2年次に「分野横断デザイン」、3・4年次に「分野横断リフレクション」を必ず履修登録してください。履修を希望するパッケージ型マイナーで、本科目の履修が必修となっている人も同様に手続きを行ってください。

※科目の履修登録をしないと、その科目の開講情報（オンライン授業のミーティングIDなど）の連絡通知は届きません。必ず初回授業日までに科目の履修登録を済ませてください。

(4) マイナー学修の開始

「分野横断デザイン」の履修登録をした人は、この科目から学修をスタートさせてください。それ以外の「パッケージ型マイナー」、「オナーズ型マイナー」を選択した人は、履修登録した科目の学修を開始してください。

マイナー履修を開始後、自分の学修デザインについて不安を感じたり、変更や軌道修正をしたくなったりした場合は、アカデミック・アドバイザーに相談してください。

(5) マイナー学修の振り返り

マイナー学修スタート時に「分野横断デザイン」を履修した人は、マイナー科目履修の終盤～終了後（3・4年次在籍中のいずれかの学期）に「分野横断リフレクション」を履修してください。

この科目でマイナー学修の達成点を明らかにし、メジャーと関連させて、新潟大学での自らの学びを整理します。

(6) マイナーの修了認定申請

学期の終了時期に、認定申請に関して学務情報システムを使って周知しますので、忘れずに確認してください。申請の認定後、修了証を発行します。

(7) 【重要】マイナー履修科目の成績確認について

- (1) 令和2年度以前の入学者が、以下のパッケージ型マイナーを履修する場合は、令和2年度までに修得した科目について、学務情報システムの「マイナー学修（副専攻）履修状況」に成績が反映されません。

【対象となるパッケージ型マイナー】

- アグロ・フードアソシエーツ
- ことづくり・マネジメント
- コミュニティ・マネジメント
- データサイエンスリテラシー

令和2年度までに当該プログラムにおいて修得した科目の単位については、8単位までマイナーの修了要件に含めることができます。修了要件単位を修得し、修了認定を希望する場合は、修了認定の段階で所定の「申請書」を提出する必要があります。

修了認定については、各学期末に全学連絡通知で詳細を通知しますので、忘れずに確認してください。

- (2) 令和4年度以降、新規に開講されるパッケージ型マイナー（領域学修基礎パッケージを含む）についても、開講年度の前年度までに修得した科目について学務情報システムの「マイナー学修（副専攻）履修状況」に成績が反映されません。

【令和4年度開講のパッケージ型マイナー】

- ジオパーク
- 地域災害環境システム
- ふるさと共創学
- 外国語（ロシア語）
- MOT 基礎（特許・経営および製品開発基礎コース）
- 領域学修基礎パッケージ（心理・人間学、社会文化学、言語文化学、法学、数学、物理学、化学、生物学、自然環境科学、機械システム工学、社会基盤工学、電子情報通信、知能情報システム、化学システム工学、材料科学、建築学、生物資源科学／流域環境学、

応用生命科学／食品科学)

【令和5年度開講のパッケージ型マイナー】

○核エネルギー・災害科学

○農学から始めるDXとGX

開講の前年度までに当該プログラムにおいて修得した科目の単位については、8単位までマイナーの修了要件に含めることができます。修了要件単位を修得し、修了認定を希望する場合は、修了認定の段階で所定の「申請書」を提出する必要があります。修了認定については、各学期末に全学連絡通知で詳細を通知しますので、忘れずに確認してください。

(3) パッケージ型マイナーについて、複数のマイナーを履修し、修了認定を受けることは可能ですが、パッケージ間で重複している授業科目の単位を修得した場合は、ひとつのパッケージにおいて4単位までマイナーの修了要件に含めることができます。

3. 問い合わせ先

NICE プログラム全般についての問い合わせ、各マイナープログラムに関する質問等は、以下のメールアドレスで受け付けています。

NICE プログラム（教育基盤機構） kyoumu-minor@ge.niigata-u.ac.jp

*NICE プログラムホームページ「よくある質問／お問い合わせ」のページも参照してください